

申 立 書

年 月 日

東大和市長 殿

所有者 住所 _____

氏名 _____

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地 東大和市 _____ 丁目 _____ 番地 _____

家屋番号 _____

2. 入居予定年月日

年 月 日

3. 現在の家屋の処分方法

イ. 売却 ロ. 賃貸 ハ. 親族が入居 ニ. 未定

ホ. 現在の家屋は借家（間）である

4. 入居が登記の後になる理由（具体的に）

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、貴職からその旨を登記所に通知され、その結果、国税当局より税額の追徴を受けることとなっても、貴職に対しては一切の異議を申し立てません。